

会議所ニュース

SHIMADA

特
集

平成
30年
度

市行政に関する要望の回答



OMOTENASHI
Japan service quality

おもてなし規格認証
2018

2018
3
March

平成30年3月20日蓬萊橋^{やくなし}897.4茶屋オープン

CONTENTS

■シリーズ島田を応援する人	3
■平成30年度市行政に関する要望の回答	4~7
■青年部：会頭に政策提言	8
■青年部：2月例会の報告	8
■サービス業部会：部会交流会の報告	8
■将来構想推進協議会：地元企業と語る会	8
■生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本計画の策定及び 固定資産税の特例措置に関する要望を提出	9
■市議会経済建設常任委員会所属議員と正副会頭との懇談会の報告	9
■平成29年度補正小規模事業者持続化補助金のお知らせ	9
■日商委員会より新着情報	10
■会員データ変更のお知らせ	10
■金融相談・発明特許相談のご案内	10
■共済アンテナvol.236	11
■ハローワーク島田からのお知らせ	11
■会員事業所紹介 ((有)マルダイ化成)	12
■会員事業所紹介 (御菓子司 龍月堂)	12
■会員福利事業委員会からのお知らせ	12

付録

- ・トラック協会からのお知らせ
- ・女性部 結いだより
- ・新社会人・若手社員のためのビジネスマナー講習会のお知らせ
- ・藤枝グランドボウルからのご案内
- ・働き方改革セミナー開催のご案内

表紙の紹介

表紙の写真

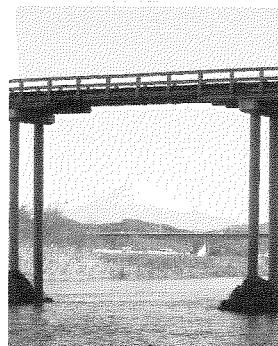
富士山ビュースポット「蓬萊橋」

世界一長い木造歩道橋

大井川にかかる蓬萊橋（ほうらいばし）は、全長897.4メートル、通行幅2.4メートルの木造歩道橋です。貴重な歴史的土地改良施設として県内外から多数の観光客が訪れる島田市を代表する観光スポットです。

国内でも数少ない貸取橋（ちんとりばし）として有名で、平成9年12月30日には「世界一の長さを誇る木造歩道橋」としてイギリスのギネス社に認定されました。長い木=長生きの橋、全長897.4（やくなし=厄無し）の語呂合わせで縁起のいい橋として人気があります。

3月20日(火)897.4茶屋オープン



提供：島田市観光課

会議所カレンダー 2018年3月21日～2018年4月20日

3/22	木	・青年部 総務委員会
23	金	・金融審査会
25	日	・愛するあなたへの悪口コンテスト表彰式 (おび通り南側ステージ) ・しまだ元気市 (おび通り)
26	月	・会員福利事業委員会
28	水	・第128回通常議員総会 (宮美殿)
29	木	・青年部 役員会・新旧合同役員会
4/4	水	・金融相談会
6	金	・商業部会役員会

7	土	・青年部 県青連役員会・役員研修会・情報交換会 (焼津市)
9	月	・新社会人・若手社員のためのビジネスマナー講習会 (歩歩路)
10	火	・観光部会役員会
11	水	・女性部 新旧合同理事会
17	火	・働き方改革セミナー (島田労働庁舎)
19	木	・合同企業ガイダンス企業説明会・担当者会議 (サンライフ藤枝)
20	金	・金融審査会 ・女性部 総会 (宮美殿) ・フィルムサポート島田運営委員会

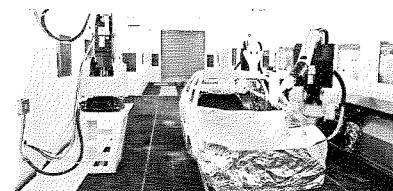
※会場の（ ）書きがない項目は、島田商工会議所会館にて開催

島田を応援する人!!

A ABB（スイス）は、電力と自動化の幅広い事業を行い、その起源は19世紀まで遡ります。島田市相賀のテクニカルセンターは1993年の開設で、ロボットによる塗装自動化技術開発や塗装機の開発・製造を行い、世界中に塗装機をお届けしてきました。実は、普段見かける車の多くが、ここで島田生まれの塗装機で塗られています。最近では、IoT化のニーズに応え、「つながる塗装機」、センサー組込型の革新的な塗装機の製品化に成功、好評を得ています。

A **Q** 趣味や休日の過ごし方

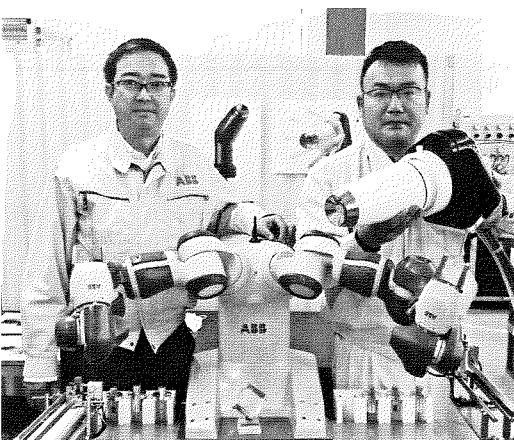
『水遊びをするなら、海より川』と同僚に教えられ、昨年の夏休みは、家族、友人と



センター内の塗装研究ブース
ロボット先端部分が塗装機



ABBテクニカルセンター（島田市相賀）



松崎センター長（左）と見原氏（右）、
塗装機と協働ロボット YuMiとともに

ABB株式会社テクニカルセンター
まつざき だいすけ
センター長 松崎 大輔 氏

プロフィール

- 生年 1970年
- 出身地 神奈川県横浜市
- 職歴 平成24年 ABB株式会社 入社
平成29年7月より現職

Q 島田市で勤務されて感じたこと

A 国内のみならず、海外からも数多くのお客様をお迎えしています。特に海外からのお客様は、当センターが緑に囲まれ、自然と一体となつている景観に一様に感銘を受けられるようです。私自身、今は、桜の季節をとても楽しみにしています。また、毎年恒例となっている地域の小学校の皆さんとの関わりが深い点にも魅力を感じています。

Q 島田市へ向けての応援メッセージ

A 私自身、失礼ながら半年前に初めて知った島田の素晴らしさを、国内外問わず、発信していくたいです。自然、蓬莱橋、鷺まつり、大井川マラソン、日本酒、魚、銘茶、銘菓などの名所、名物など。新幹線の新駅など、さらに交通の便が良くなつたら、人や物の動きが一気に活発化しそうな底力を感じますね。当社としても微力ながら地域貢献に尽力します！

もに、いざ大井川上流へ！バーベキューや水遊びに挑戦、子供達は川で遊んだ経験がなかつたので大喜び。近くにいらした地元の方に、沢蟹取りにも誘つていただきました。現在、単身赴任中ですが、子供達は、私が帰るよりも、こちらに来ることの方が好きかもしません。

醸造元
よしむらや
創業天保三年 百八十年の伝統を守る
株式会社 大村屋酒造場
静岡県島田市本通1-18 TEL:0547-37-7558 FAX:0547-37-7576

PC修理・サポート、映像・HP制作
情報セキュリティマネジメント ISO/IEC27001認証
株式会社 オカラ
ドローン空撮・映像制作
まずは、お問い合わせ
www.papas.jp TEL:0547-45-5070

「平成30年度

市行政に関する要望」

回答

当所より昨年9月に提出した

「平成30年度島田市行政に関する要望書」の回答書が2月21日、染

谷市長から岩原会頭へ手渡されました。当所では今後も地域経済の

諸問題解決に向けて、行政関係機関へ適宜要望活動を実施してまい

ります。

回答書を原文のまま掲載いたし

①エンブルエバー島田東側空き地の開発について（継続）

（回 答）

民間事業者による建設計画については、「土地利用事業の適正化に関する指導要綱」により、規定に該当する事業に対して、審査及び承認を行い、適正な施行の指導をしています。

さらに、旧ジャスコ島田跡地については、本市の中心市街地の一角であり、都市計画においては商業地域に指定し、かつ、中央第三

地区計画や高度利用地区の指定をしており、中央第三地区計画の整備方針に定めているとおり、土地の高度利用を図り、商業環境を整備する中で商業業務施設が立地する地区を目指しております。

したがいまして、要望書にありますエンブルエバー島田東側空き地の開発についても、この方針に

基づき、引き続き、規制・誘導を図ってまいりたいと考えております。

また、本年度策定しております「中心市街地活性化基本計画」により、中心市街地の将来のまちづくりの方針を定め、新たな賑わいを創出できるよう努めてまいりますので、引き続き貴会議所にも御参画いただき、ともに中心市街地のまちづくりに取り組みたいと考えてあります。御理解と御協力をお願いいたします。

【都市政策課、商工課】

②市内業者に対する業務投注率の維持向上について（継続）

（回 答）

市内企業の活性化を図ることを目的に、島田市に入札参加申請をしている建設業、販売業等の企業のうち、市内企業で対応できるか否かを常に考慮しながら、引き続き、優先的に市内企業選定、発注を行っています。

物品購入の発注における銘柄指定の場合については、予算取りの段階では、あくまでも参考見積なのでご理解をお願いします。

【契約検査課】

③準工業地域の適正な運用について（継続）

（回 答）

準工業地域については、従来どおり、住宅等の混在を排除することが不適当と認められる工業地や商業地などを勘案しつつ、特別用途地区的指定と合わせることにより、大規模な集客施設を制限する

考えです。

今後開発が進む新東名島田金谷IC周辺地区については、用途地域の指定に合わせて地区計画の指定を行い、建築物等の制限をする考え方であり、準工業地域とする「地区の玄関ゾーン」においては、劇場・映画館などを制限対象とすることにより、中心市街地における都市機能との差別化を図るともに、特別用途地区（大規模集客施設制限地区）を指定し、大規模集客施設の制限を計画しています。

このように、中心市街地の活性化に向けた取組と整合を図った内容となっています。

【都市政策課】

④市内中小企業・小規模企業への波及効果が高い企業誘致について（継続）

（回 答）

市では新東名島田金谷IC周辺開発として工業用地の整備を進めています。

当地はご承知のとおり、新東名や国一バイパスなど交通アクセスが良く、強固な地盤且つ地下水が利用可能であることから水を使用する製造業等を中心に誘致活動を行っています。

工业団地の造成・販売についても市土地開発公社の活用を検討し、造成工事等市内業者が受注できる機会を提供するとともに、誘致企

業選定にあたっては、地元企業の活用も選定ポイントの一つとして検討しております。

検討しております。

市としても、地元経済に波及効果の高い企業を呼び込むことを目標としておりますが、事業用の提供が可能になった時点において、進出意欲の高い企業の中から選択することになると考えております。

【内陸フロンティア推進課】

⑤県道河原大井川港線の拡幅について（継続）

（回 答）

一般県道河原大井川港線については谷口橋北交差点改良をはじめ、悉々と整備を進めていただいているところであります。

しかししながら、市としても整備が不十分な箇所が見受けられることが認識しているため、本要望の趣旨を踏まえ、静岡県島田土木事務所に対して、今後とも道路利用者が安全で安心して通行ができるよう、道路の拡幅等について継続的に要望を行ってまいります。

【建設課】

⑥周辺地域の活性化を踏まえた東海道新幹線「富士山静岡空港駅（新駅）」の設置について（継続）

（回 答）

東海道新幹線「富士山静岡空港駅」（新駅）の設置については、平成10年度に東海道新幹線静岡空港駅設置期成同盟会としての活動が進まず、期成同盟会が発足し、平成12年8月の総会において、直下駅案が最適であるとされました。

その後、県とJR東海との協議が進まず、期成同盟会としての活動は停滞していましたが、富士山静岡空港開港後の平成22年頃から駅設置期成同盟会が発足し、平成2020年8月の総会において新駅設置に向けた動きが出てまいりました。

静岡県は平成26年度には、新駅関連施設である連絡通路及び駅前広場における位置や構造等の概略検討を行い、平成27年度は、県が設置している有識者会議である「新駅技術検討委員会」において新駅の建設を技術面から検討し駅の構造や位置、費用などの調査を行いました。平成28年度は新駅設置の機運を高めるためにシンポジウムを開催し、経済界や、県民等に向けた情報発信を行い、平成29年度はトンネル部以外の区間の隣接地や道路、河川への影響調査を実施しており、新駅設置実現に向けて準備が進んでおります。

静岡県島田土木事務所から当該区間については、国土交通省管理の一級河川大井川の河川堤防を占用して道路利用しており、道路拡幅するには河川管理者と協議を行います。承諾を得る必要があると伺っています。

【建設課】

また、富士山静岡空港は国の「大規模な広域防災拠点」や、首都圏の航空需要を補完するための「訪日誘客支援空港・拡大支援型」に位置づけられました。こうしたことから、静岡県は空港の利便性、有用性を更に高めるべく新幹線新駅実現に向けてJR東海や国に働きかけていると聞いております。

こうした静岡県、国及びJR東海の動向を見ながら、東海道新幹線静岡空港駅設置期成同盟会をはじめ、各方面に対し、島田市や空港周辺地域のために最も有益な新駅となるよう働きかけていくとともに、県と連携して推進していくものであると考えております。【戦略推進課】

(7)島田市住宅リフォーム奨励金の復活について（継続）
（回 答）
島田市住宅リフォーム奨励金（推進事業）につきましては、市民の居住環境向上と市内産業の活性化を図るため、平成29年度から平成31年度までの6年間実施してまいりました。そして平成32年度からは、平成20年の「岩手・宮城内陸地震」や、平成21年の「駿河湾地震」発生を踏まえ、住宅の耐震補強を目的とする「木造住宅耐震補強助成事業」に移行しております。

じ要望いただきました「島田市住宅リフォーム奨励金」の復活につきまして、この助成制度に経済波及効果があることは十分に認識しております。しかし、

住宅政策につきましては、現在課題となっている住宅の耐震化や空き家対策を優先する必要があると判断しており、厳しい財政状況を考慮しますと、実施は難しいと考えておられます。御理解をお願いいたします。

【商工課】

(8)島田市地域産業振興事業費助金に係る予算額の大幅な増額について（継続）
（回 答）
島田市地域産業事業費補助金につきましては、中小企業の皆様からの要望も多く、これまでも予算を増額して対応してまいりました。

平成29年度からは、対象となる業種の追加や補助対象事業の見直しを行い、より幅広い中小企業の皆様に利用していただけよう改善を図り、多くの申込みをいただいております。

【商工課】

(9)島田市民病院における医師及び医療従事者の安定的確保に向けた取り組み推進について（継続）
（回 答）
医師確保につきましては、関連大学への医師派遣の働きかけを粘り強く続けていくとともに、特に県内出身者が多く在籍する地元医大への働きかけを強めております。

また、医師給与につきましては、も1年次、2年次の医師の給与を引き上げていく予定です。

こうしたことに加え、治療行為や手術などの医療技術の習得や、治療・手術の実績づくり（論文・学会発表）等の医師の向学心に応えるために、優れた指導医を揃えることは勿論、院内カンファレンス、Web会議による院外研修や学会出席など、様々な学習機会を充実・確保しております。また、修学資金貸付制度や図書購入費の支給なども行っております。

なお、看護師についても新規採用だけでなく中途採用を隨時実施し確保に努めています。

また、子育て中の職員が働きやすいように、育児短時間勤務の実施、院内保育所の利用時間の延長や休日・24時間保育の実施も継続して行ってまいります。

【商工課】

(10)小規模事業者経営改善資金（マルケイ資金）に係る市独自の利子補給について（継続）
（回 答）
当市においては、御承知のとおり「小口資金」や「短期経営改善資金」の利子補給制度を実施しており、中小企業の経営の安定及び合理化の促進に寄与しているものと考えております。

「小規模事業者経営改善資金（マルケイ資金）」の目的や必要性、近隣市町の利子補給制度の設置状況については認識しております。島田商工会議所において、小規模事業者経営改善資金利用者の財政負担の軽減を図るために、利子補給制度を設けています。

しかしながら、限られた財源についても承知しております。

の中、現時点では「小規模事業者経営改善資金（マルケイ資金）」に係る利子補給の実施は難しいと考えますので、御理解いただきたいと承知しております。

【商工課】

(11)建設業関連の国家資格取得に至るまでの一連の費用に対する補助制度の創設について（継続）
（回 答）
公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）が平成26年6月に改正され、その基本理念として「将来にわたる公共工事の品質確保とその担い手の中長期的な育成・確保」が追加されました。これにより、公共工事において適正な利潤及び人材育成・確保に係る費用を適切に積算基準に反映し、適正な予定価格を設定するため、一般管理費率及び現場管理費率を改定しております。また、労働局・ハローワークにおいて建設労働者確保育成助成金の申請を受け付けております。

中小・小規模企業者にとって人材育成に係る費用を確保することは大きな負担であることも認識しておりますが、限られた財源の中で効率的かつ効率的な支援を行うためにも、事業の選択と集中が求められています。そのため、現時点では、国家資格取得に至るまでの一連の費用に対する補助制度の創設は難しいと考えておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。

【商工課】

(12)島田市観光特産品開発支援事業の継続について（継続）
（回 答）
当事業につきましては、市の觀光振興に必要なものと考え毎年予算を計上しておりますが、年々補助金の活用件数が減って

さらに、より多くの看護学生に就職先として当院を選んでもうれるように、平成29年度から看護師修学資金の貸与額を一ヶ月5万円に引き上げ、さらに10万円のコースも新設しました。

【病院総務課】

おり、ここ20年間は毎年一件となっております。

今後も市内の皆様に活用していただけるよう、説明会の開催や市広報によるPRなどを強化して、事業者を募集してまいります。

なお、予算の増額や補助上限、補助率の引き上げにつきましては、利用状況を確認しながら検討してまいります。【観光課】

(13) 市道大井川右岸1・2号線の拡幅について（継続）

(回答)

市道大井川右岸1・2号線につきましては、以前は、県道島田吉田線の谷口橋をボトルネックとした激しい渋滞を避けるための迂回路として多くの車両が利用したと考えられます。県道島田吉田線バイパスの供用やはばたき橋の開通などによる交通分散により、谷口橋付近の交通渋滞が大幅に緩和されたことから、主に純粹に本路線を利用する必要のある車両が通行していると考えられ、交通量は減少していると推測しております。

しかしながら、初倉地区の道路交通網を考えた場合には谷口橋から初倉地区を南北に結ぶ路線として重要性が高いとの判断から、現在、整備中の色尾大柳線や谷口中河線などの整備が完了した時点で今一度整備の必要性について検討していきたいと考えております。【建設課】

(14) 県道伊久美元島田線のバイパス道路の早期整備について（継続）

(回答)

要望を受け、島田市の県道事業を所管する静岡県島田土木事務所に改めて照会をしたところ次のことおり回答がありました。

「一般県道伊久美元島田線のバイパス道路については、地元自治会からの要望を受け、事業の実施に向け事業着手準備制度を活用するため、候補箇所として選定会議に上げさせていただきておりますが、事業規模が大きくなり事業費が多額になること、他の県道整備の状況や優先度等により、事業着手準備制度の選定を受けることが出来ております。

今後も、事業の実施に向け、事業着手準備制度の活用を図れるよう選定会議に対し候補箇所として上げていきます。」

こうした回答を踏まえ、市としては、島田土木事務所幹部との会議などの機会を捉え、継続して事業着手についての要望等、働き掛けてまいります。

また、今年7月には大津自治会から島田土木事務所長あてに要望書が提出され、7月19日に市は、地元の佐野議員はじめ大津自治会役員及び都市基盤部にて島田土木事務所長に直接要望に行つております。

なお、島田市大津地区における一般県道伊久美元島田線については、大津小学校への通学路として利用されていることから、通学路合同点検の結果を受け、昨年度（平成28年度）から静岡

県島田土木事務所にて路肩部へグリーンベルトの設置、小学校正門前の横断歩道の前後におり減速を促すカーブ舗装を実施していただいております。

平成29年度も引き続き路肩部へのグリーンベルトの設置を実施いたします。

【建設課】

(15) 市道谷口道線の拡幅と歩道の整備等（待避所の設置）について（継続）

(回答)

谷口道線の拡幅改良事業につきましては、平成28年度から道路の法線を検討するための道路予備設計に着手し、平成29年度は柄山踏切についてJR東海の承認を得るための測量設計を実施しています。

今後はJR東海と踏切の構造などについての協議を行い、この結果に基づいて道路詳細設計、用地測量などを実施、道路幅員や法線などの原案を作成して、地権者・関係者等への説明、意見聴取などの結果を踏まえ、拡幅改良の計画を進めていきたいと考えています。

また、今年度から道悦旭町線改良事業の事業用地取得に着手しており、交差点部の改良は同事業により実施することとしています。

なお、本線にある柄山踏切は平成29年1月27日付けで「踏切改修促進法に基づく法指定踏切」に指定されました。この指定により一定の期間を限っての踏切改良が求められるところから、

一層の事業促進が期待されるところです。【建設課】

(16) 社会情勢等に的確に対応した用途地域の見直しについて（継続）

(回答)

用途地域の指定は、地域ごとのまちづくりの将来像を見据え、望ましい市街地の実現を誘導するものであり、見直しについてもそのような趣旨を踏まえて行うことが必要です。社会情勢が刻々と変化する時代だからこそ、十分な調査やデータ分析により、正確な現状把握や将来予測などを行い、総合的に判断することが求められます。

したがいまして、用途地域の概ね5年ごと都市計画の現況及び将来の見通しを調査する「都市計画基礎調査」の結果を踏まえて検討することとしており、見直しが必要な場合には都市計画マスターープラン等の上位計画に位置付けた上で変更の手続きを進めております。また、そのような方針を基本としつつ、土地利用の大きな変化や市の重要な施策として必要が生じた場合に見直しの検討を行っているところであります。

今後もあるべき都市の将来像を描きつつ、社会経済情勢や土地の利用状況、住民の意向等を反映した都市計画を進めてまいります。【都市政策課】

(17) 事業所向けの地震対策補助制度の拡充について（継続）

(回答)

工場等事業所の地震対策も必 要であることは理解していますが、前回回答したとおり、現在木造住宅の耐震化を優先的に進めていることから、非住宅の耐震設計及び耐震補強の補助制度拡充については、現時点では考 えておりません。【建築住宅課】

(18) 中古住宅購入奨励金の要件緩和について（新規）

(回答)

本事業は、中古住宅の流通を活性化させることにより、将来の危険な空き家の発生を抑制することを目的とし、開始された事業です。しかしながら、子育て世代の定住を支援することで、昨今の重要な課題としてあることから、経済的な理由で戸建住宅の購入に踏み切れずにいる世帯を支援ができるよう、交付要件を設定しました。

一昨年、市内金融機関に融資実績を聞き取り調査した結果、中古住宅購入世帯は、年間所得300万円～500万円の世帯が多いことから、夫婦の年間所得500万円未満を要件とし、中学生以下の子供がいることを要件とすることで、現に子育てをしている世帯への支援を前面に出しております。

本年度、当初に想定した交付件数5世帯を上回る8世帯から申込みがあつたことから、11月に予算を増額補正し、8世帯全額に交付をする予定であります。

交付を見込む8世帯の内訳として、市内の定住者が6世帯、人12人、子供9人、市外からの移住者が2世帯、大人4人、子供3人であったことから、子育て世代の定住支援に加え移住促進の面でも効果があったと考えております。

ご要望にあります年間所得500万円未満の所得制限の緩和につきましては、既に予算額を上回る申込みをいただいていることから、これ以上の予算の確保は難しく、現時点では要件の緩和は考えておりません。将来、空き家の利活用の観点から購入層の動向を見ながら、交付要件や対象者等の見直しを考えることも必要かと思います。

(新規)

(19) 旧金谷中学校跡地の整備促進と周辺地域資源との回遊性向上につながる施策の実施について

(回答)

旧金谷中学校跡地活用事業は、本年度「旧金谷中学校跡地活用事業プロポーザル募集要項」を静岡県と共同で作成し、10月に公表、プロポーザルを実施いたしました。今後の予定としましては、提案審査を行ったうえで優先的交渉権者としての事業者を平成30年3月頃までに決定し、基本協定を結びます。その後具体的な調整を始め、協議がまとまり次第、議会の承認を得て、事業者と事業用定期借地権設定契約を締結する予定です。契約時期については、最短でも平成30

年7月頃を想定しており、早期開業に向け取り組んでまいります。そして、平成32年度末まで移住者が2世帯、大人4人、子供3人であったことから、子育て世代の定住支援に加え移住促進の面でも効果があつたと考えております。

年7月頃を想定しており、早期開業に向け取り組んでまいります。そして、平成32年度末まで移住者が2世帯、大人4人、子供3人であったことから、子育て世代の定住支援に加え移住促進の面でも効果があつたと考えております。

また御要望のとおり事業地周辺には地域振興に資する様々な施設があり、互いの相乗効果が期待されるところから、これら施設間の回遊性の向上が図られるよう、事業地の施設整備や地域資源の連携に努めていきたいと期待しております。【戦略推進課】

(20) 新東名島田金谷IC周辺地区周辺(賑わい・交流拠点)整備と中心市街地活性化の両立について(新規)

(回答)

新東名島田金谷IC周辺地区に計画している「賑わい交流拠点施設」については、2020年春の開業を目指し、4者連携(大井川農業協同組合、大井川鐵道㈱、中日本高速道路㈱、島田市)事業として計画策定作業を進めております。

この施設では、マルシェやレストラン、大井川鐵道新駅や観光案内施設などが計画され、施設の最大の目的は「農業振興」と「地域振興」としています。施設の中核となるマルシェになり、地域の農業振興を図るためにの施策を開拓し、市としては地域(観光)振興を中心とした様々な施策を開拓していくこととしております。

また、中心市街地活性化基本計画につきましては、新たにぎわい創出及び持続可能なまち

年7月頃を想定しており、早期開業に向け取り組んでまいります。また御要望のとおり事業地周辺には地域振興に資する様々な施設があり、互いの相乗効果が期待されるところから、これら施設間の回遊性の向上が図られるよう、事業地の施設整備や地域資源の連携に努めていきたいと期待しております。【戦略推進課】

(21) 新島田市民病院建設に伴う市内業者の積極的な活用について(新規)

(回答)

新病院建設事業につきましては、既に実施設計が完了し、平成29年9月20日に工事入札公告を行っております。

また、市ではこの入札公告に先立ち、平成29年7月28日に、工事発注、入札参加資格、地元産業の保護育成等7つの項目について、工事発注基本方針を発表しております。

まず、工事発注につきましては、この方針に基づき、本体工事については、病院建設という特徴性を踏まえ、現病院を使用しながらの工事において安全かつ着実に工期を厳守し、品質の確保とコストの縮減及び施工体制における責任の明確化を図るため、本体・改修・解体・外構の工事を、総合評価落札方式(技術提案評価型)により一括で発注することといたしました。

また、新病院周辺での関連整備工事(道路改良、水門改修、仮設駐車場整備、配水管更新など)につきましては、地元産業保護の観点から、市内業者の活

用を考慮した分離発注を基本方針とし、29年度は、構内道水路付替え工事、仮設駐車場整備工事、旧託児所解体工事の発注のある事業であり、重点施策であることから、両地域の整備コンセプトを差別化し、共存共栄が図られるよう関係部署が連携し、進めています。

次に、本体工事の入札参加資格につきましては、公正かつ自由な競争性の確保の観点から、単独又はJV(特定工事共同企業体)のいずれによるものも認めています。

また、地元産業の保護育成につきましては、新病院建設工事の事業規模に鑑み、地域経済の活性化と地元産業の保護育成に對し最大限の効果を發揮するよう、技術提案型の総合評価落札方式を一部改良し、地元活用として下請工事・資材・物品調達等の地元調達率を評価項目に加え、地元調達率の高い入札参加者を高く評価することにより、市内外業者が広く参入できるよう配慮しております。併せて過度の価格競争に対する地元企業保護に對する責任の明確化を図るために、工事請負契約額の30・5%、落札決定した株竹中工務店からは、工事請負契約額の30・5%、金額では約49億円の地元調達の提案がなされております。

新病院建設事業は、市の重点プロジェクトであり、事業規模も大きいため、経済効果が市内全域に広く行き渡るよう引きつづき配慮して進めてまいります。

島田市中小企業・小規模企業振興基本条例案の作成にあたりましては、貴会議所会員の皆様にも御協力をいただき、ありがとうございました。12月末にパブリックコメントを終了し、4月1日の制定に向けて準備を進めています。

1. 市としましても、文化や地域「ミニユーティーの維持・強化による地域振興」を図ることは大変重要なことであると考へることから、第5条第3項に、「中小企業・小規模企業の役割として、「事業活動を通じて、地域社会に貢献するよう努めるものとする。」と記載として、「事業活動を行うに当たっては、中小企業・小規模企業と連携するよう努めるものとする。」といふ内容を盛り込んでいます。

本事例は、中小企業・小規模企業の振興に関する基本的な事項を定めることとしております。そのため、具体的な施策については条文に明記せず、今後行う推進会議の中で協議していく予定でありますので、御理解をいただきますようお願いいたします。

2. 本事例の制定に際しましては、全所属に対し条例案について意見の照会を行い、意見に対する回答及び条例案の見直しを行いました。今後も、市の全職員に対し、本事例の基本理念の周知徹底を図っていきたいと考えております。【商工課】

(22) 岛田市中小企業・小規模企業振興基本条例について(新規)

(回答)

島田市中小企業・小規模企業振興基本条例案の作成にあたりましては、貴会議所会員の皆様にも御協力をいただき、ありがとうございました。12月末にパブリックコメントを終了し、4月1日の制定に向けて準備を進めています。

1. 市としましても、文化や地域「ミニユーティーの維持・強化による地域振興」を図ることは大変重要なことであると考へることから、第5条第3項に、「中小企業・小規模企業の役割として、「事業活動を行うに当たっては、中小企業・小規模企業と連携するよう努めるものとする。」といふ内容を盛り込んでいます。

本事例は、中小企業・小規模企業の振興に関する基本的な事項を定めることとしております。併せて過度の価格競争に対する地元企業保護に對する責任の明確化を図るために、工事請負契約額の30・5%、落札決定した株竹中工務店からは、工事請負契約額の30・5%、金額では約49億円の地元調達の提案がなされております。

新病院建設事業は、市の重点プロジェクトであり、事業規模も大きいため、経済効果が市内全域に広く行き渡るよう引きつづき配慮して進めてまいります。

島田市中小企業・小規模企業振興基本条例案の作成にあたりましては、貴会議所会員の皆様にも御協力をいただき、ありがとうございました。12月末にパブリックコメントを終了し、4月1日の制定に向けて準備を進めています。

1. 市としましても、文化や地域「ミニユーティーの維持・強化による地域振興」を図ることは大変重要なことであると考へることから、第5条第3項に、「中小企業・小規模企業の役割として、「事業活動を行うに当たっては、中小企業・小規模企業と連携するよう努めるものとする。」といふ内容を盛り込んでいます。

本事例は、中小企業・小規模企業の振興に関する基本的な事項を定めることとしております。併せて過度の価格競争に対する地元企業保護に對する責任の明確化を図るために、工事請負契約額の30・5%、落札決定した株竹中工務店からは、工事請負契約額の30・5%、金額では約49億円の地元調達の提案がなされております。

新病院建設事業は、市の重点

プロジェクトであり、事業規模も大きいため、経済効果が市内全域に広く行き渡るよう引きつづき配慮して進めてまいります。

【病院建設推進課】

新病院建設事業は、市の重点

プロジェクトであり、事業規模も大きいため、経済効果が市内全域に広く行き渡るよう引きつづき配慮して進めてまいります。

【商工課】

岩原会頭に 「政策提言書」を提出

2/9



提言について
岩原会頭を囲んで
懇談する石川会長ほかメンバー

青年部（会長石川晋太郎（有六南園））は、岩原会頭と面談し、「政策提言書」を手渡した。

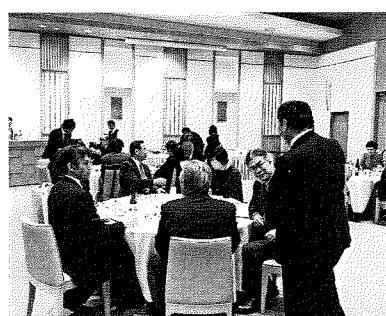
この提言書は、当所が例年行っている県及び市行政への要望に反映させるべく、青年部メンバーやの声を担当委員会を中心

に一年かけてまとめたもの。

提言は、①学校と地域が連携した空き教室及び放課後利用に関する提言、②市内事業者向け助成金活用に対するサポート体制強化への提言、③全国に先駆けた地域「初」開催の取り組みの実施及び地域資源の有効活用に対する提言の三本柱。



卒会者を囲んで記念写真



交流会の様子

岩原会頭からは、「有効な要望活動には、様々な意見を聞くことが重要。今回の子育て・教育に関する要望等は青年部ならではのものであり、会議所としても、しっかりと検討する。今後も、青年部の提言に期待している。」とのお話をいただいた。

報告事項では、次年度の青年部組織図を発表したほか、静岡県商工会議所青年部連合会の事業活動等について報告した。

例会後の卒会式では、本年度卒会する4人を紹介し、全員に感謝状と記念品が贈られた。

懇親会は、平成30年度の委員会別に席を設け、新委員会メンバー同士の交流や次年度の事業計画について意見交換を行うこ

とができた。

また、お手玉を使ったゲーム大会は参加者により様々な難易度を設定して点数を競い合い、大会は参加者により様々な難易度を設定して点数を競い合い、

日本頃なかなか顔を合わせられない会員同士の交流を深めることができ、終始賑やかな雰囲気の中で交流会は終了した。

（氏名五十音順）

天野真之氏（静岡銀行株島田店）、伊藤正一氏（㈱イトー）、大石歩眞氏（NPO法人クロスマディアしまだ）、小澤京子氏（ラ・ミニョン）、落合睦美氏（㈱SJI保険管理パートナーズ）、笠井正秀氏（笠井建築設計事務所）、河村政彦氏（㈲工スプリ）、神戸己代治氏（㈱神戸煙火工場）、鈴木誠氏（GSMotor）、長谷川広亘氏（社アスク長谷川）、原川伊之氏（社アス

リーフ）、松浦富雄氏（㈱松会保険労務士法人オフィス原川）、星野匡伸氏（星の動物ク

2月例会・卒会式を開催

2/28

部会交流会を開催

2/9

2/9

将来構想推進協議会（会長松浦富雄（㈱松浦企業代表取締役）は部会交流会を開催した。

浦富雄（㈱松浦企業代表取締役）は島田商業高校へ講師13人を派遣した。

「地元企業と語る会」は、地

域や企業経営者との交流を通じ、生徒が様々な職業観や人生観に触ることによって生徒の資質向上を図るために開催されており、今回で13回目。当日は1年生180人が21グループに分かれ、生徒が進行役となり、「企業経営の楽しさ・大変さ」等について意見交換を行った。今回、本協議会を通じて派遣した講師は左記の皆様です。

（氏名五十音順）

玄関収納・間仕切・クローゼット

株式会社 鈴木木工

〒427-0111 島田市阪本 631-1
TEL <0547> 38-1328
FAX <0547> 38-1986

季節の彩りで楽しむ創作和フレンチ

和仏蘭西料理

L.Chant

ル・シャン

島田市柳町9-12（おび通り）
TEL: 0547-33-0103 定休日：火曜日

生産性向上を推進するための施策
について緊急要望

2/21

正副会頭により「生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本計画の策定および固定資産税の特例措置に関する要望書」を島田市長に提出した。

今回の要望は、生産性向上を目指す中小企業の設備投資を支援するため、国が固定資産税の特例を創設することを受け、その特例を活用するために必要な導入促進基本計画の策定と特例率をゼロとする条例制定を求める内容。

国が定める特例措置は、2018年度から3年間の時限立法で、市が策定した導入促進基本計画が国から同意を得た場合、同計画に基づき事業者が策定する先端設備等導入計画が市から認定されると、条例で規定した特例率が適用されるほか、ものづくり補助金等の優先採択や補助率引き上げというメリットを享受することができる。

市長からは、中小企業の生産性向上を支援する観点から、対応したいとのご発言をいただいた。(関連記事P10参照)



市長に対し緊急要望書を提出する正副会頭

市議会議員との懇談会

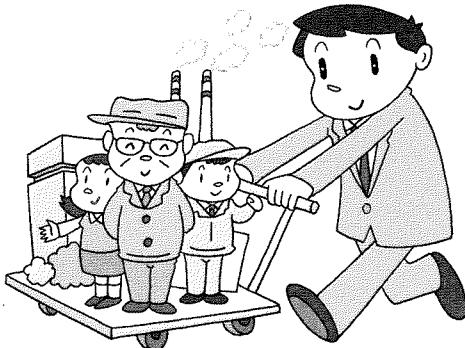
2/22

中小・小規模企業を取り巻く課題について理解を求める

当所正副会頭と市議会経済建設常任委員会所属議員6人との懇談会を開催した。

本懇談会は、中小・小規模企業があかれている経営環境と抱えている課題について、市議会議員の方々にご理解いただきと共に、毎年度各部会等で取りまとめ市長宛提出している市行政に関する要望の早期実現を図るため、実施したもの。

正副会頭からは、市内商工業者の95%以上を占める中小・小規模企業の声に耳を傾け、市政に反映できるよう市議会の理解と協力をお願いしたい旨発言がされた。なお、本懇談会は、今後も継続して開催していく予定です。



販路開拓をお考えの小規模事業者の皆様へ!!

中小企業庁平成29年度補正予算事業 小規模事業者持続化補助金

■ 経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取り組みに対し

50万円を上限に補助金（補助率：2/3）が出ます

■ 計画の作成や販路開拓の実施の際、商工会議所の指導・助言を受けられます

《対象となる取組の例》

①広告宣伝、②集客力を高めるための店舗改装、③商談会・展示会への出展、④新たな商品・サービス提供のための製造機器の導入・試作開発の実施、⑤ITを活用した広報や業務効率化

※補助金の申請に関しての詳細は、小規模事業者持続化補助金HP及び公募要領をご参照ください。

小規模事業者持続化補助金で検索もしくは、HP (<http://h29.jizokukahojokin.info/>) へ

問い合わせ 中小企業相談所

特種東海製紙グループ



新東海製紙株式会社

代表取締役社長 佐野倫明

〒427-8510 静岡県島田市向島町4379 TEL.0547-36-5151

各種補助金、マッチング等のご相談は
“しましん”におまかせください

地域一體宣言!

このまちで、あなたと
島田信用金庫

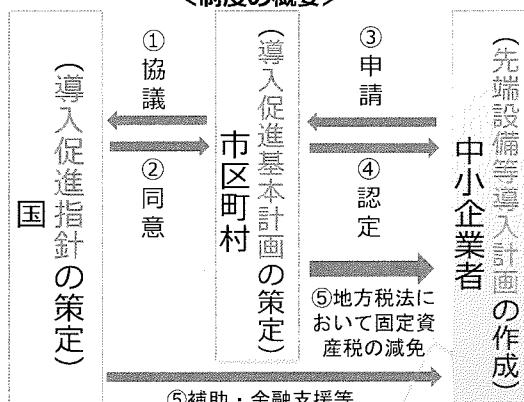
地域サポート部
☎ 37-5189

経済成長に関する政策課題の動向

生産性向上特別措置法案(仮称) における固定資産税減免制度①

- 経済産業省は、生産性革命の「集中投資期間」(2018年~2020年の3年間)における、中小企業の生産性革命を実現するため、革新的な技術やビジネスモデルを用いた事業活動による生産性向上に関する施策を集中的かつ一体的に講じる「生産性向上特別措置法(仮称)」を今国会に提出。5月の成立、6月以降の施行を目指す。
- 市区町村は、「導入促進基本計画」を策定し、国の同意を受けるとともに、固定資産税を減免する条例を制定。
- 事業者は市区町村の「導入促進基本計画」に基づく「先端設備等導入計画」を作成し、市区町村の認定を受けた場合、新規の償却資産に係る固定資産税が3年間ゼロ~1/2に軽減される。
- 本法に基づき「固定資産税ゼロの特例を措置した市区町村」において、「先端設備等導入計画」の認定を受けた事業者は、「ものづくり等補助金」の優先採択や補助率のアップ、その他補助事業の優先採択が受けられる予定。

<制度の概要>



<重点支援が予定される補助事業>

補助事業	概要	予算規模 30当初・29補正
ものづくり・サービス補助金	中小企業のロボット導入など生産性の大幅な向上を図る中小企業の設備投資を支援 ※一般型・小規模型の補助率1/2→2/3	1,000億円
持続化補助金	小規模事業者が、商工会・商工会議所と経営計画を作成し、販路開拓等の取組を支援	100億円
サポイン補助金	中小企業が大学・公設試等と連携して行う研究開発、試作品開発及び販路開拓を支援	130億円
IT導入補助金	中小企業のIT導入により、バックオフィス業務の効率化や売上向上を支援	500億円

○以下条件を満たす場合に、固定資産税を3年間ゼロ~1/2
(市区町村の条例で定める割合)に軽減
<対象: 以下を満たす設備投資>
①市区町村の導入促進基本計画に基づき計画認定を受ける
②設備導入により、労働生産性が年3%以上向上
③企業の収益向上に直接つながる

<本法における固定資産税の軽減以外の主な措置事項>
○革新的事業活動の促進に関する実行計画の策定
○プロジェクト型「規制のサンドボックス」制度の創設
○データの共有・連携を促進するための制度の創設
○その他革新的事業活動の促進のための措置

金融相談会

日程: 平成30年4月4日(水) 13時~16時 相談員: 日本政策金融公庫担当者

企業資金の借入相談や開業資金の借入相談等お気軽にお出かけください。

相談無料
秘密厳守
予約制

発明・特許相談

日程: 平成30年4月16日(月) 13時~16時 相談員: (一社) 静岡県発明協会担当者等

あなたのひらめきをサポートします!! 発明・特許、知的財産権等に関するご相談は、専門家による無料相談会をご利用ください。ご予約をお待ちしています。

会場 島田商工会議所

問い合わせ 中小企業相談所



あっ、それ解決します!

<http://www.technosite.co.jp/>

コンピュータに関する事は、おまかせ下さい。

株式会社 テクノサイト
島田市本通5丁目4-4 0547-35-2239

STAMPING & TOOLING

 大同産業株式会社

〒427-0011 静岡県島田市東町2186-2
TEL (0547)36-3333(代)
FAX (0547)35-1825

「み・らいふ はばたき共済」 各種保険金・給付金申請はお済みですか?

み・らいふはばたき共済とは?

- ★福利厚生制度にご活用いただけます!
- ★一口 800 円(※)からご加入できます!(※ 61才からは金額が異なります)
- ★毎年収支計算し、剰余金があれば配当金も!
- ★1年更新で医師の検査なし!
- ★業務上・業務外問わず 24 時間保障されます!
- ★健診機関紹介サービス・禁煙外来紹介サービスなどの健康増進に役立つ付帯サービスも!

詳しくは下記までお問い合わせください!

	定期保険(団体型)の給付内容	1口
死亡	不慮の事故による死亡の場合	250万円
	その他の事由により死亡の場合	50万円
障害度	不慮の事故で高度障害になった場合	250万円
	その他の事由により高度障害になった場合	50万円
入院・治療	不慮の事故による入院の場合(入院給付金)	1日 2,000円
	ガンで入院の場合(ガン入院一時金)	2万円
	6大生活習慣病で入院の場合 (6大生活習慣病入院一時金)	1万円
	ガンで先進医療による療養を受けた場合 (ガン先進医療一時金)	5万円



島田商工会議所独自の給付制度について

見舞金

- ・病気で3日以上入院したとき
- ・ケガで3日以上通院したとき
- ・加入者の家族が要介護3以上になったとき
- ・島田商工会議所独自の見舞金・祝金制度と、当所がアクサ生命保険株式会社と締結した定期保険(団体型)(入院給付金付災害割増特約・ガン重点保障型生活習慣病一時金特約付)を組み合わせた保障プラン名称がみ・らいふ はばたき共済です。
- ・記載の内容はみ・らいふ はばたき共済制度の制度内容の一部を記載したものです。ご加入にあたってはパンフレット、重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずご覧ください。

祝金

- ・加入者が結婚したとき
- ・加入者または配偶者が出産したとき
- ・加入者の子が小学校に入学したとき
- ・加入者が成人したとき
- ・加入者が銀婚を迎えたとき

健康診断助成金

- ・加入者が加入事業所負担で健康診断を受診したとき

[問い合わせ] 当所総務課 TEL: 0547-37-7155
(引き受け保険会社) アクサ生命保険株式会社 藤枝営業所 TEL: 054-644-7835

平成30年度の大学等卒業予定者を対象とした求人公開日は4月1日です!

* 求人公開日が昨年度の6月1日から4月1日に変更となりました。
※これに伴い、求人の受理が昨年度の3月1日から4月1日になります。

大学、短期大学と高等専門学校の平成30年度(平成31年3月)卒業・修了予定者の就職・採用活動のスケジュールを踏まえ、ハローワークでの卒業・修了予定者(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等)を対象とする求人の取扱いは、以下のとおりになります。

大学等卒業予定者の就職・採用活動に関する開始時期

広報活動	卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降
採用選考活動	卒業・修了年度の6月1日以降

ハローワークにおける求人の取扱い

求人の受理	2月1日以降
求人の公開	4月1日以降
大学等卒業予定者に対する職業紹介	6月1日以降

求人公開の時期を早めることで、学生の皆様は十分な業界研究を行うことが可能となるほか、企業の皆様も学生への広報活動を有効に行うことが可能となりますので、ぜひご活用ください。なお、求人公開後であっても5月31日以前に採用選考活動を行うことのないようご注意ください。

会員事業所紹介

只今、人気上昇中! 八九七・四米 厄無し ほうらい橋焼き

事業所名	御菓子司 龍月堂
代表者	増田 峰男
T E L	0547-37-3297
F A X	0547-37-2079
業務内容	和洋菓子製造・販売
営業時間	8時～19時30分
定休日	毎週火曜日(祝祭日の場合は営業し代休があります)

ほうらい橋焼きは、かすてら生地でカスタードクリーム、こしあんを巻き込みました当店一押しの品。食べてみる価値ありの商品です。イベント出店では、毎月おび通りでやっている島田元気市で、どら焼きの実演販売をしております。ぜひお立ち寄り下さい。

入学・入社祝いに、お赤飯、紅白小饅頭、デコレーションケーキはいかがでしょう。



—「会員事業所紹介コーナー」掲載店を募集しています。掲載無料、業種は問いません。詳しくは総務課までお問い合わせください。—

**会員限定
10%OFF**

会員福利事業委員会からのお知らせ

**3/26(月)
販売開始**

三遊亭遊喜独演会

第7回 步歩路寄席

平成30年 5月26日(土)

歩歩路
開場 17時30分
開演 18時00分

**前売り価格
通常2,500円**
**会員割引価格
2,250円**

全席自由

※平成30年度の「会員優待サービス証」は次号(4月号)に折り込みします。お楽しみに。

しまだ元気市

3月は**25日(日)**に開催します(9時～13時)
会場はからくり時計のおび通り(本通り4丁目)

元気市への出店を希望される方は、左記までお問い合わせください。
(株)まちづくり島田